

安比地熱発電所設置計画に係る環境監視結果（2020年度）

「安比地熱発電所（仮称）設置計画 環境影響評価書」に基づき実施した、2020年度の建設工事期間中の環境監視の結果は、以下の通りです。

環境要素	監視項目	実施内容
大気環境	工事関係車両等の運行状況	工事区域に入構した工事関係車両の台数は、2020年9月が最大となり、その数は159台/日でした。
水環境	工事排水の水質（浮遊物質）	濁水処理装置の排水口での工事排水の浮遊物質量は、自主排水基準（日間平均 25mg/L）を下回っていました。
	温度、湧出量、泉質（温泉成分）	周辺温泉（草ノ湯、新草ノ湯）の温度、湧出量、泉質（温泉成分）に大きな変化は確認されませんでした。
植物	キヌガサソウの生育状況	工事に伴い2018年秋季に移植したキヌガサソウは、2020年も順調に生育していることを確認しました。このため、生育状況の確認は2020年で終了とします。なお、移植及び移植後の措置は専門家の助言を得ており、その結果についても妥当との評価を得ております。
生態系	ノスリの生息・繁殖状況	営巣期にあたる2020年5～7月に、ノスリを計14回確認しました。その確認状況から、事業地周辺を行動範囲としていたが、その営巣地は事業地周辺にはなかったと考えます。なお、専門家の助言のもと、本調査を実施しております。
	オオジシギの生息・繁殖状況	繁殖期にあたる2020年5月及び6月に、オオジシギを計127回確認しました。その確認状況から、オス6個体が生息していると考えます。2016年度以降の確認個体数は4～6個体であり、大きな変化はありません。なお、専門家の助言のもと、本調査を実施しております。
廃棄物等	廃棄物の処理状況	2020年度の建設工事に伴う産業廃棄物（木くずやがれき類など、坑井掘削汚泥は除く）が約1,792トン発生しました。そのうち、約1,720トンを有効利用しました。残り約72トンは、有効利用が困難であったため、法令に基づき適切に処分しました。なお、坑井掘削汚泥は、全量を工事現場に一時的に保管しており、2021年度以降、適切に処理をする方針です。

<お問合せ先>

安比地熱株式会社

〒028-7111 岩手県八幡平市大更第18地割129番地1

TEL : 0195-68-7332 FAX : 0195-68-7336